



だれもとり残さない学校教育

細野龍子(日本共産党)

学校教育部長 学校からは特別支援教育支援員の増員に

不登校児童・生徒の校内での居場所づくりのため、予算・人材確保を求める。
学校教育部長 不登校支援の検討委員会を3月に立ち上げたところです。この委員会の中でご助言を受けて、不登校児童生徒のための必要な取組を充実させていきます。
特別支援の必要な児童の在籍する学級への支援員のさらなる増員を求める。



医療に東京都も神奈川県もない

おせき重太郎(諸派)

なっていると認識しています。

都外の医療機関で診療を受け、子どもや障がいなど医療費助成を受けるには還付申請が必要だが現状と課題は。
子ども生活部長 マル乳は毎月約400人、マル子は約700人、マル親は約200人から請求いただいています。
地域福祉部長 マル障は、毎月約200人から請求いただいています。課題は、領収書を添付しての手続が負担に



父親が育児の当事者になる町田

田中美穂(日本共産党)

目的としたピアサポートも親支援プログラムの中で実施しています。

町田市版の父親向け子育て冊子を作っていますか。
子ども生活部長 父親向け子育て情報などの掲載については、他市事例を研究していきます。
父親向けの育児講座の拡充とともに、ピアサポート体制を作っていますか。
子ども生活部長 地域子育て相談センターでは、保護者同士がつながりを持つことを



境川クリーンセンター跡地活用

石川好忠(自由民主党)

の震災対策について問う。

境川木曾東調節池の工事の進捗状況・境川クリーンセンター跡地活用に向けた今後の予定は。
下水道部長 調節池の工事は、予定どおり進んでいます。
環境資源部長 跡地活用に向けた今後は、23年度に基本計画を策定し、27年度からの供用開始を予定しています。
関東大震災から百年目を迎えるにあたり、改めて市



学童保育クラブに給食を!

熊沢あゆり(諸派)

し釜などを配備する方向です。

中学校給食センター開設後は学童保育クラブ等への給食提供はどうか。
榎本副市長 多様な食のサービスを提供することには期待が寄せられており、実現に向けて検討を進めていきます。
子ども生活部長 費用負担を伴わず提供を可能とする制度を創設するよう、市長会等を通じて国に要望しています。



学童保育クラブ



小中学校での性教育について

友美(まちだ市民クラブ)

時からどのように変化したか。

23年4月より「生命(いのち)の安全教育」が全小中学校で開始されるが、性教育はどのように変化するか。
指導室長 小学校では、水着で隠れる部分は自分だけの大切なところであること等について学習します。中学校は、性暴力被害に遭った場合の対応等について学習します。
学校教育部長 21年12月から市内全ての公立小中学校において、校舎内の一部の女子トイレに設置しています。



おむつ持ち帰り／地域猫の対策

新井よしなお(無所属)

多岐に渡る。さらに地域猫への対応となると負担が大きい。

保育所での使用済みおむつ持ち帰りは、子どもたちや保護者にとってプラスになる形で対応すべきと考えるが。
子ども生活部長 使用済みおむつの処分費用は、基本的には公定価格に含まれていること、町田市は既に約8割の私立保育園にて使用済みおむつを園で処分していることから、現時点で市単独での処分費用の補助は考えていません。



学校統廃合／出生率について

松岡みゆき(無所属)

町」を参考にすべきでは。

忠生地域の学校統廃合は、今後どのようになるのか。
学校教育部長 30年度に忠生小、図師小と山崎小の一部を統合し、現在の図師小の校舎を増築して開校する計画です。24年度に未就学児を含む保護者や地域の方々と意見交換会を実施し、25年度に基本計画の検討に着手したい。
出生率を上げるには奇跡の町「出生率2・95の奈義



生涯学習センター／香害

笹倉みどり(まちだ市民クラブ)

今後も市民が主体的に関わっていくべきと考えるがどうか。

生涯学習センター運営見直しにおいて、社会教育の場としての公民館の役割は。
生涯学習部長 公民館の事業は、定期講座等の開催、図書、資料の提供、各種団体や機関等との連絡、施設の提供とされています。生涯学習センターでは、これらの機能は有していると認識しています。
生涯学習センター全体



官民連携窓口の設置について

山下つや(公明党)

町田市の現状はどうか。

民間との連携、提案を積極的に進める官民連携窓口の設置についてはどうか。
政策経営部長 23年度は設置についてより具体的な検討を進めていきます。方針や体制、事業者に向けて手続方法を示すガイドラインの検討などに取り組みしていきます。
コミュニケーションセンターが文化芸術や生涯学習等の自主事業を行う自治体があるが、



町田市生涯学習センター